

愛ちゃん

社協だより

NO. 95

令和7年(2025)1月号

発行 社会福祉法人 立科町社会福祉協議会
TEL.0267-56-1825
FAX.0267-56-3815

第17回

たてしなふれ愛むら

開催!



大盛況!!

一人ひとりの個性が
キラキラ輝くお祭りとなりました。
当日の様子を
たっぷりご覧ください。

今月の記事

- | | |
|---------------------------------------|-----|
| ●たてしなふれ愛むら ～信じ合い輝いた～ | 2・3 |
| ●福祉リサイクルバザー ～お宝いっぱい～ | 4 |
| ●ふれ愛園だより ～畑作業暑い夏を乗り切りました～ | 5 |
| ●地域の活動紹介します ～たくさん話して、花を咲かせます～ | 6 |
| ●ただいまだより ～みなさんに支えられています～ | 6 |
| ●希望の旅 ～素朴で美しい詩画の世界と野生の王国・明太子テーマパーク見学～ | 7 |
| ●ボランティアさん紹介 ～誰でも気軽にボランティア～ | 7 |
| ●知っていますか?まいさぽ ●社会福祉協議会からのお知らせ ●立科クイズ | 8 |



ステージ発表では、皆さんに笑顔と元気を届けました。



さんらいずホールダーチャ 手作りパン等

やまゆり共同作業所 カゴ製品等



お互いを信じる
～信じ合い交流することで多様な個性を輝かせる～

10月26日(土)立科町老人福祉センターで、町内外の障がい福祉団体などの展示販売やステージ発表で会場は盛り上がりました。また、立科中学校の生徒さんがボランティアとして参加してくれました。



綿アメ作りや、お客さんとふれ合え、楽しかった!

また来年、友人と参加したい



受付

民生児童委員の皆さん、毎年手作りカレー弁当を作ってくださいありがとうございます。たてしなホームの用意したこまめちゃん300個は今年も大盛況でした。立科町身体障害者福祉協会の皆さんが、受付でチラシを配布して下さいました。最後は参加者全員でbelieve(ビリーブ)を大合唱、会場内は感動につつまれ閉村しました。



福祉リサイクルバザー

ふれ愛むらで大人気の
「福祉リサイクルバザー」は
今年度も大勢の方で賑わいました。



お宝いっぱい!!

衣類も食器も生活雑貨もすべて新品の品物を地域の皆さまにご提供いただき、並びきれないほどの品物が集まりました。当日は大勢の方に商品をご購入いただき、大盛況となりました。

バザーの品物を提供して下さった皆さま、バザーの準備や当日の運営をして下さったボランティアの皆さま、当日ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました。



掘り出し物が
いっぱい!



担当職員 山越未来

バザーの売上は住民貸し出し用福祉車両(車いす対応)購入のための資金とさせていただきます。

毎年、会場づくりや品物の仕分け・整理は地域のボランティアさんに担っていただいています。

準備期間の4日間の活動は皆さん笑顔で和気あいあいとしていました。



バザー売り上げ
105,269円

品物ご提供者…84人
参加ボランティア
………延べ人数50名



ボランティアの皆様、
ありがとうございました!

たてしなふれ愛園だより

畑作業、暑い夏を乗り切りました

たてしなふれ愛園では、障がいのある方が社会生活に必要な知識や能力を向上させるために、様々な作業に取り組んでいます。今回は、その中から野菜作りについて紹介します。

ふれ愛園ではジャガイモやネギ、かぼちゃなど十種類以上の野菜を栽培しています。今年も、畝作り、種まき、定植と作業を進めていきましたが、夏の記録的な暑さのため、成長途中で枯れてしまうものや収穫量が減ってしまっているものがあり、大変でした。

エンドウ豆については、種をまいても発芽しないものが多く、土が熱くなりすぎて焼けてしまったのか、雨と高温でふやけてしまったのかなど、試行錯誤しながら3回目の播種でようやく出そろいました。その後は背丈を越えるほど順調に成長し、たくさん実がついたので皆で収穫に励みました。

畑には毎年秋に落ち葉を混ぜ込み、春先には堆肥を入れて土づくりをしています。ポランティアさんにはその都度トラクターで耕運していただき、感謝しています。

ふれ愛園でも販売したところ、早々に売り切れてしまい、とても好評でした。来年もたくさん野菜が出品できるように、皆で頑張りますので、ぜひお越しただければ幸いです。

ふれ愛園で栽培した野菜は直売所に出したり、保育園や小学校の給食に利用していただいています。これからも工夫を重ね、野菜作りに取り組んでまいりますので、よろしくお願いたします。

職業指導員 武重 喜人



これ収穫していいかな!



大きな玉ねぎだな～



良い野菜だなー!

美味しそうな大根!

地域の活動紹介します

たくさん話して、花を咲かせます♪

様々な活動を紹介してきたふれ愛
ささえ愛ネットワークの会は町内の
10地区でその会ごとの活動を展開
しています。

先日お邪魔したある地域での
こと。その日はちらし寿司の配食
の日。約50人分のちらし寿司と天ぷ
らをテキパキと作る皆さん。手を動
かしながら、同じくらい(もしかした
らそれ以上!!)のエネルギーでお
しゃべりに花が咲きます。話題は地
区の行事についてはもちろん、最近
のドラマの話から、干し柿の作り方
まで本当に幅広いのです! 付き合い



の長いご近所さん同士、こういう時
間が持てるのが地域の集まりの醍
醐味です。

立科町社会福祉協議会ではこの
ような地区単位での地域活動の応
援をしています。自分の住む地区に
もこんな集まりがあったらいいな、
作ろうかなと思っている方、社会福
祉協議会までご相談ください。

地域福祉コーディネーター
内藤 明香

みなさんに 支えられています

民生委員高齢者福祉部会の皆
様のお声かけにより、敬老会が開
催されました。
この日はなんと巻き寿司25本!
いただいた野菜たっぷりすいと
ん汁は大鍋いっぱい!! 皆さんあつ
という間に作り上げました。
お腹も心もいっぱい満たされた
敬老会となりました。本当にあり
がとうございました。



素敵なメッセージカードを
いただきました。



どこに
飾ろうかな
ま! 写真が
入ってる!
嬉しいわ

スペシャルステージも!



最後は
やっぱり
信濃の国!
ですね

ただいまにはボランティアさんをはじめ
多くの方々がお越しくださいます。季節の
野菜や果物、お米、大鍋が届くことも! いつ
もありがとうございます。

皆様に支えられているただいま。感謝の
気持ちを忘れず、これからも心地良い居場
所作りを目指して頑張ります! いつでも温か
いお茶を用意してお待ちしておりますので、
ぜひお立ち寄りください。

月・金曜日に
やっています!

担当職員
山木 美理

大勢で食べるとおいしいね!



希望の旅

in 群馬県

素朴で美しい詩画の世界と
野生の王国・明太子テーマパーク見学

10月6日(日)に「希望の旅」事業を実施しました。

「希望の旅」は町内在住の障がいのある方と支援者が旅行を通して交流し、親睦を深める事業です。



富弘美術館

詩画家の星野富弘さんの見る人の心を揺さぶる作品を見学しました。美術館の外を散策。湖があり景色が最高!



めんたいパーク



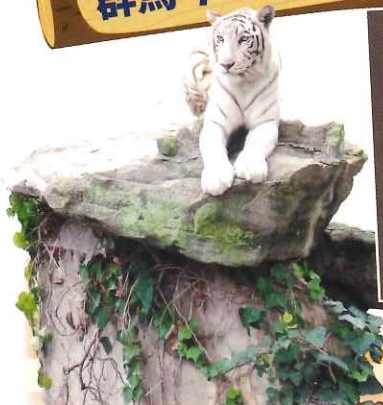
明太子の試食美味しい! お土産何にしようかな...

ハイ!
ポーズ!



満喫した一日となりました
担当職員 荻原恵

群馬サファリパーク



バスで周遊。猛獣は迫力があつた!



間近で動物が見れて楽しい



社会福祉協議会ではどなたでも気軽にボランティアに参加できる活動として「ボランティア実践講座」を開催しています。今年度も町内の企業様や小学生・中学生・高校生を含めた地域の皆さまにご協力をいただき、国道142号のごみ拾いを実施しました。参加された方からは、「日頃からお世話になっている地域への恩返し of 気持ちで参加している」「きれいになって清々しい」との声をいただいています。



誰でも気軽に
ボランティア
元気いっぱい
たてしなっ子も

大活躍!



ご協力いただいた皆さま

- 立科郵便局様
- 東信日軽株式会社様
- 浦野建設株式会社様
- 商工会女性部様
- 小宮山土木様
- スポーツ少年団野球部様
- 立科中学校野球部様



年間延べボランティア参加者数 237名

ボランティアコーディネーター

山越 未来

の大会では優勝!とのご報告をいただきました。この喜ばしい報告を聞いて心があたたかくなりました。ご協力ありがとうございました。次回の活動は来年度です!皆さまのご参加お待ちしております。



「良い」と話
されてい
活動日の翌日



知っていますか？

生活就労支援センター まいさぼ

「まいさぼ」は生活困窮者自立支援法により、県および県内各市が設置している自立相談支援機関です。相談支援員や就労支援員が生活に困っている方の複合的な課題を把握し、その方の状況に応じた支援プランを立て、関係機関と連携しさまざまな支援を行います。

仕事の悩み

ライフラインが止められそう…

生活の悩み

病気があり、仕事や生活が不安…

働きたいけど自信がない…
仕事が長続きしない…

家計の悩み

生活のリズムをうまく作れない…
引きこもり状態から抜け出したい…

健康の悩み

一人で悩まないで、まずは相談してください



受けとめます >> 整えます >> 支援します

立科町社会福祉協議会は「まいさぼ」の出張相談所となっており、担当職員が、生活に困っている方の相談を受け止め、「まいさぼ」に繋がります。

令和6年 能登半島地震災害義援金

令和6年1月1日に発生した能登半島地震の義援金を受け付けております。

皆さまからお寄せいただきました義援金は、日本赤十字社を通して被災県に設置される災害義援金配分委員会へ全額お送りいたします。配分委員会において配分額を決定し、被災市町村を通じて被災者へ届けられます。

受付窓口：老人福祉センター・立科町役場

11月25日現在の送金金額 **670,160 円**

あたたかいご支援お待ちしております。

令和6年9月

能登半島大雨災害義援金について

日本赤十字社を通して **9,754 円** 送金しました。

ご協力ありがとうございます。

※義援金が日本赤十字社の活動資金や事務経費に使われることは一切ありません。

愛ちゃんは町のテレワーカーが携わっています。

清水 舞、鈴木 美保、田原 千雅
鉾木裕見子、山本ひかり、依田 美里

ご寄付のご協力ありがとうございました

高橋 周一郎 様 … 玄米 60kg

保科 孝男 様 … 玄米 110kg

牧内 久美 様 … あずき 600g

いただいたご寄付は、「フードドライブ」「お手玉作り」に活用させていただきます。

ちょっと一息頭の体操

立科町クイズ

第1問

立科町の西側に位置する町はどちらの町でしょう？

💡 長門町と和田村が合併しました。

- ① 長和町 ② 御代田町

第2問

立科町にある道の駅の名称は？丸に入る言葉はどちらでしょう。「〇〇の里 たてしな」

💡 立科に同じ名前がつく湖があります。

- ① 林檎 ② 女神

前回の答え 第1問「①芦田城」 第2問「①大庭遺跡」

官製はがきに①から⑤をご記入の上、立科町社会福祉協議会へお送りください。

- ①氏名 ②住所 ③電話番号 ④クイズの答え
⑤今号の社協だよりのご意見・ご感想

■お問合せ 社会福祉法人 立科町社会福祉協議会
〒384-2305 北佐久郡立科町芦田2523 (TEL)0267-56-1825

当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。